

第十回 Soichiro-no-Kai



宗一郎の会



Shunzei Tadanori

能 俊成忠度

Motizuki

能 望月 古式

令和六年

七月六日(土)

午後二時開演(午後一時開場)

京都観世会館

主催：林 宗一郎

企画製作：林能楽会 株式会社唐紅



第十回 宗一郎の会

御挨拶

林 宗一郎

十回目となります自主公演宗一郎の会を開催させていただきます。

平成二十五年 自己研鑽の為に発足させていただきました。

御出演を賜りました皆様よりの御指導、

あたたかくお見守りいただきましたおお客様、

その他にも多くの方の支えにより続けることが出来ましたこと、

心より御礼申し上げます。

昨年は子方にとりましても大曲と言える「烏帽子折」を長女と勤めさせていただきました、

能楽の舞台上の約束事を少しでも感じてくれたらと願いました。

今年次女と「望月」をさせていただきます。

これも子方が活躍する仇討物の能です。

手数が多い能ですので、一つ一つ確りと勤め、緊張感の保てる舞台を願います。

また御高配を賜り、御宗家と共に「俊成忠度」を長女に勤めさせていただきますこと、

たいへん有難く存じます。

四十代半ばとなり、心身共に変化を感じる己と素直に向き合い、

稽古を重ね臨みたいと思います。

皆様の御来場を心よりお待ちしております。



あらすじ

能

俊成忠度

一ノ谷合戦で平忠度を討ち取った岡部忠澄は、忠度の亡骸より短冊を見つけ、忠度と親交のあった藤原俊成のもとへ届けます。俊成は、短冊に書かれた和歌を詠み、忠度の風雅な生きざまを思い出し、冥福を祈ります。

その夜、俊成の夢中に忠度の霊が現れます。忠度は、都落ちの際に俊成へ託した和歌が「千載集」に選ばれたことを喜びつつも、朝敵の身ゆえ詠み人知らずとされてしまった未練を述べます。

優れた歌ならば名譽は自ずと隠れないのだと告げる俊成の言葉に、忠度は和歌の徳を思います。俊成との再会を喜び、名残りを惜しむ忠度。その時、忠度の眼裏に修羅の世界が現れ、鬨諍の巷に苦しみますが、忠度の歌に感じた梵天王の計らいにより、修羅の苦患を免れたのでした。



〈能〉

俊成 観世 清和
トモ 井上裕之真
シテ 林 彩八子

俊成忠度

ワキ 福王 知登

大鼓 河村凜太郎
小鼓 曾和 鼓堂

笛 杉 市和

休憩

〈狂言〉

腰折

山伏 茂山 慶和

太郎冠者 茂山千五郎
祖父 茂山七五三

後見 鈴木 実

〈仕舞〉

忠度

観世三郎太

地謡

杉浦悠一朗
関根 祥丸
杉浦 豊彦
久田勘吉郎

〈能〉

望月

古式

ワキ 有松 遼二

大鼓 亀井 広忠
小鼓 吉阪 一郎
太鼓 前川 光長
笛 杉 信太郎

間 茂山 逸平

後見

河村浩太郎
観世 清和
坂口 貴信

地謡

大槻 裕一
関根 祥丸
橋本 忠樹
深野 貴彦
浦田 保親
浦田 豊彦
杉浦 井上 裕久
浦田 保浩

附祝言

終了予定時刻 午後五時過ぎ

能

望月

信濃国の住人、望月秋長に討たれた安田友治の奥方と若君は、親類を尋ねる為、辛苦の旅を続けています。ある時二人は守山宿甲屋に泊まりますが、何とその宿の主人は友治のかつての家臣小沢友房でした。偶然の再会に三人は喜び合います。

折しもそこへ、例の望月秋長が訪れます。好機到来、三人は仇討ちを計画します。盲目の女性芸能者に扮し、秋長に近づく奥方。しかし、彼女の語る曾我兄弟の物語を聞いて感極まった若君は、「討とう」と口走ります。一時は騒然としますが友房の機転によってその場は収まり、若君は鞆鼓舞を、友房は獅子舞を披露することとなり、酒宴の芸の面白さに、すっかり夢心地となった秋長。それを見届けた友房と若君は、ついに秋長を討ち果たすのでした。

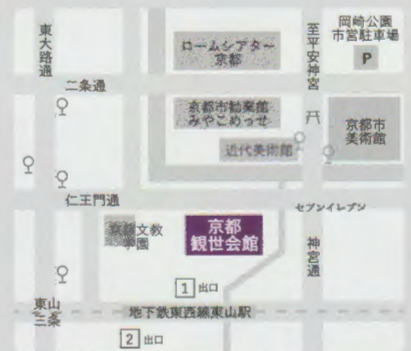




SINCE 1625

チケット料金

SS席(正面中央)	12,000円	B席(中正面)	6,000円
S席(正面脇)	10,000円	C席(2階1列目)	5,000円
A席(脇正面)	8,000円	D席(2階2,3列目)	3,000円



ご予約はこちらから **5月7日午前10時 受付開始**

① ネットでご予約



1. 左のQRコードから公演ページへ。
2. 「チケットのご予約はこちらから」より「京都能チケ」へ。
3. チケットの枚数と券種を選ぶ。
4. 「席を選ぶ」で希望の席をクリック!
5. PayPal 決済で購入完了! (初回のみPayPalアカウント登録必要)
6. 公演当日、自動返信メールを会場でお見せください。

チケット
WEB予約
※ 座席指定
● PayPal決済
■ チケットレス

ネット予約は**公演当日10時**まで可能!

② 電話でご予約

7月5日17時まで受付させていただきます。

☎ **075-751-8158** 林能楽会 /月~金 10:00-17:00

お振込み先はこちら

京都銀行 銀閣寺支店(141)
普通 3346201

林能楽会 代表 林宗一郎

三菱 UFJ 銀行 聖護院支店(445)
普通 0138739

林能楽会 代表 林宗一郎

③ 京都観世会館の窓口にて購入

*当日券の有無は、公演当日のみ京都観世会館へお問合せください。TEL075-771-6114 *上演中の撮影・録音・録画は禁止です。携帯電話、音の鳴る機器はマナーモードにするようお願いします。
*他のお客様の観能の妨げとなると判断した場合は、退席をお願いする場合がございます。*チケット購入後のキャンセルは一切できません。